

週報

国際ロータリーテーマ

世界への
プレゼントに
なろう



世界へのプレゼントになろう



Vol.49 第2371回例会

2015.9.10

今年度会長テーマ

ロータリーでハッピーライフ!

■司会：石山会員



■ご挨拶：戸澤会長

■合唱：ロータリーソング
「我らの生業」◆ソングリーダー：
岩原会員

■会長報告

戸澤会長



私がRCに入会した頃、会員は60数名。その中にいらっしゃった松岡豊年氏の自慢は、所沢空港からゼロ戦でハワイの真珠湾攻撃に参加し、帰りにB29を操縦して帰還した話。B29とゼロ式戦闘機を比較すると大型自動車と軽自動車以上の差があり、その時、日本の工業力、資源力の差を痛感したそうです。

戦闘機で思い出すのは、私の青森の叔父が弘前の工業高校から千葉の日立製作所に就職。特攻隊を志願。知覧から出撃。戦死。中学の時、形見の制服を着て勉強した思い出がある。日立製作所の凄いの

は、戦死して何年間も遺族年金を送っていた。そのような会社だからこそ、今も健全経営なのだと思います。

先日、西立川の『無門庵』という料理屋に行きました。戦時中は、鹿児島島の知覧に行く前日、皆ここに泊まってから出かけたそうです。そこの小林支配人はワインのソムリエ。隣はビール工場。名前は『ファクトリー・カミカゼ』です。

ガバナー事務所から公式訪問の礼状有り。

■幹事報告

飯田幹事



- ガバナー事務所：
ガバナー公式訪問礼状の受理
- 東京武蔵村山ロータリークラブ：
第3回多摩分区連絡会の案内について
2015年10月7日(水) 16:00～
於 着物センター武蔵「平成の間」
- 東村山市教育部市民スポーツ課：
第51回市民大運動会の案内について
2015年10月11日(日) 8:20～
於 東村山市運動公園
- インターアクト委員会：
第2回地区インターアクト委員会・顧問教師会開催の案内について
2015年10月3日(土) 15:00～
於 日本大学第一高等学校
- 国際奉仕委員会：
2015～16年度地区国際奉仕委員会の案内と会議等

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／北久保 隆一

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

スケジュールの受理について
2015年10月8日(木) 15時～
於 ガバナー事務所

- 回覧：
 - ・所沢中央RC週報
 - ・(9/26)国際理解のためのワークショップ(国際交流)について
 - ・本的教育と識字率向上月間リソースの案内について
 - Web公開の物もありますので、必要な方はお申し出ください。事務局で調べます。
- 50周年の打ち合わせは、IM終了後に行います。
- 明日、TRCゴルフがある8:45キャディーマスター室前集合。

◆中丸会員：写真、頂きました。ありがとうございました。

本日のニコニコ合計： 18,000円
累 計： 314,000円

■委嘱状

- ◆中條基成会員：
国際ロータリー2580地区
インターアクト委員会
委員受領



■出席報告 野澤(厚)会員



在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
29	26	0	2	92.86

■委員長報告

- 中丸青少年奉仕委員長：



- ◆報告：9月8日(火)、在京の青少年奉仕全体会議に出席。鈴木喬ガバナー、水野カウンセラーのお話を聴取。青少年奉仕委員会は、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年交換委員会、そして新設された職場体験インターンシップ委員会のそれぞれの委員長が今年度の方針等を発表された。

その中で気になったのは会員増強の箇所です。2570地区では、『インターネットクラブ』があり都内の若い人が入会したいと言っている。画面だけを観て意見交換する。鈴木喬ガバナーの2580地区では否定的なお話。私は、やはりこうして皆様とお顔を合わせて話すのがロータリーではないかと思います。

- ◆資料は回覧。

■ニコニコBOX 西川会員



★振り込め詐欺多し。東村山市で8月中2件、3000万円被害。気を付けて。

- ◆戸澤会長・飯田幹事幹事：
先週のガバナー公式訪問、皆さんのお蔭で大成功。無事に終わりました。ありがとうございます。発表者の皆様再度感謝申し上げます。明日のTRCゴルフ、よろしくお祈りします。写真ありがとうございます。
- ◆戸澤会長：ベント納車になりました。外車は初めてで、ウインカーは反対で、間違ってギアを入れ間違っています。
- ◆荻野会員：会員増強よろしくお祈りします。
- ◆村田会員：先週はガバナー公式訪問、各委員長様大変お疲れ様でした。そのあとの秋川RCの『アユの塩焼きを食べる会』に行ってきました。自分で釣ったアユも美味しいけど秋川さんのアユも格別でした。
- ◆樺澤会員：写真、ありがとうございました。

- 山本例会運営委員長：



- ◆会長、幹事から依頼があり、今年度もそろそろ席の交換を考慮中。10月位から実行したい。席を指定してもご協力をお願いします。
- ◆地区の国際奉仕委員会に出席。米山奨学会と地区補助金のことは先週ガバナーがご説明された通りです。韓国旅行の件は、武蔵村山RCと調整中。決まり次第、窓口の藤野様がお誘いとお報告に当会場にお見えになる予定。

■荻野会員増強委員長：



- ◆使用している日章旗を取り換えたい。白地でなく黄色く
なってきた。
- ◆増強のため、地区を回る5人編成のグループを作る。
2人ずつ入れれば10人の増強に。新規入会予定者には、この例会にご案内したい。

■當麻ロータリー財団
委員会委員：



- ◆先ほど集金させて頂いた財団への寄付、ひとり年間
150ドルにお礼。下期に再度お願いします。
- ◆9月3日に地区の財団委員会に出席。今後の方針、過
去のセミナーの反省会等。当クラブに関わる件は、小
町幸生プロジェクト委員長にお伝えしました。

■小町 I M 実行委員長：



- ◆當麻ロータリー財団委員のお話では、もう少し細かく
記載して申請しなくてはいけなくなった。小委員会を
して詰めたい。締切間際には申請が殺到するかも。
- ◆10月22日のIMは、野崎多摩分区ガバナー補佐・町田
多摩分区分区幹事のご指導の基に実施します。担
当・内容等の打ち合わせ会議を次回例会で行います。
テーブル・デスクッションの部分は東大和RCにお手
伝いいただく予定。
皆様ご協力をよろしくお願いします。

■卓話

■卓話者紹介：中丸パスト会長（中丸研修委員長）

『基本的教育』、『識字率向上』と言えば、このクラブには基本的教育を生業としている方がいます。幼稚園教育に携わっている野澤秀夫会員にお願いしました。

■卓話者：野澤会員



『基本的教育と識字率向上月間に因んで』

RIは、9月を『基本的教育と識字率向上月間』と定めています。過日配布された『ガバナー月信9月号』でも二つのクラブの奉仕活動を紹介。一つは、東京新都心RCが16年前にカンボジアに学校を建設し、『新都心スクール』と名付けた。今回はその学校に本棚と図書を寄贈。もう一つは、御茶ノ水のRCがタイ北部の僻地にある『夢の家』という小さな学校への支援事業。

また、『ロータリーの友9月号』でもこのテーマを大きく取り上げている。

この『基本的教育と識字率向上』は、ロータリーの6つの重点分野のひとつでもある。冒頭にいくつか例が紹介。全文は『ロータリーの友9月号』の12頁に。

序文を紹介。今日の世界には、教育を受けることが出来ない就学適齢期の子供が5700万人います。また、読み書きができない成人は7億7400万人。その3分の2は女性。ロータリーでは『基本的教育と識字率向上』が重点分野のひとつとなっており、基本的な教育の機会を広め、読み書き能力を向上し、高等教育への道を広めるための様々な取り組みが実施されています。これらの活動は、貧困地域における教育の向上につながります。

ロータリアンは基本的教育の機会を広げ、子供と成人の識字率を向上させるために様々な活動を展開しています。

今、RIが掲げる6つの重点分野とは、1. 平和と紛争予防/紛争解決 2. 基本的教育と識字率向上 3. 経済と地域社会の発展 4. 疾病予防と治療 5. 水と衛生 6. 母子の健康です。

RIは、重点目標を社会背景や国際情勢の変化とともに変えてきました。

『識字率向上』のおさらい。

1905年、ロータリー創立

1923年、社会奉仕に関する1923年の声明

決議23-34号 ロータリー成人期

社会奉仕、職業奉仕、個人奉仕、団体奉仕

親睦派、奉仕派(シェルドン・ハリス)。身体障

碍者救済、全米に波及。三つ巴、四つ巴の対

立。ロータリー分裂の危機

シカゴクラブ会長、ウィリアム・ウェストバー

グがウィリアム・メイニアー・ジュニアと相談

このころ～職業奉仕から社会奉仕に行こう

余談：日本のロータリー研究の第一人者、小堀健助氏は著書『ロータリー発生史』の中に、この決議はむしろ『奉仕の実践に関する決議』と定義付けている。

1992年、社会奉仕に関する声明、23-34以降改正

ここで特に関心の高い社会奉仕活動として

1. 環境保全 2. 我らの天体、地球の保全プログラム 3. 識字率の向上 4. 薬物。アルコール 5. 高齢者への心遣い 6. エイズ教育

1997年、識字率向上月間を7月と制定。

制定された理由・・・ロータリー情報集の資料より・・・

RIは毎年7月を『識字率向上月間』と指定し、1997-98年度に発足。

現在、世界に約10億の非識字者、非計算能力者がいて貧困のなっていると推定されている。特に発展途国の多いアジアでは人口増加とともに未就学児童が増え

続け、このままでは読み書き、計算ができない子供が増え、さらに貧困と飢餓の進行と社会不安が憂慮されることから、この特別月間を指定し、ロータリーの力を結集することによって、識字率の向上と、ひいては貧困と飢餓をなくし世界の平和にも寄与しようとするものです。

ここに至るまでの経緯

ロータリーが識字率の向上運動に参加し始めたのは1986年から。以来、識字率の向上は多くのクラブが取り組む活動に。1991-92年度からは、機能的識字率の向上に特別の重点が置かれるようになった。

機能的識字率向上とは、地域の生活のあらゆる面に、何の不足もなく人間らしく参加できるだけの読み書き能力を持つのは個人の権利である。つまり、生計を得て、社会の要望に応じて日常生活で直面する問題を解決するための手段としての識字率の向上に対する理解を深めること。とあります。

決議 23-34 奉仕の概念の形成、同時に

1927年、クラブ奉仕と職業奉仕・・・親睦と奉仕
社会奉仕と国際奉仕・・・四大奉仕へ発展

1935年、綱領4ヶ条が整備される

この綱領はその後幾多の変遷を繰り返し、最終的にはこの四大奉仕を受けて唱えられているものです

1992年、社会奉仕に関する声明の中で、特に関心の高い社会奉仕活動の中に、識字率の向上を強調事項としました。そして、つぎのような目標を採択しました。

1. 各個人また地域全般で、識字と生活水準との重要な関係についての理解を深めること。
2. 地域の生活のあらゆる面に、何の不足もなく人間らしく参加できるだけの読み書き能力を持つのは個人の権利である。つまり、生計を得て、社会の要望に応じて日常生活で直面する問題を解決するための必要不可欠の手段としての識字率の向上に対する理解を深めること。
3. クラブがその識字率の向上活動の支援に利用できる参考資料や補助金をRI内で、また他の団体を通じて絶えず探し開発すること。
4. ロータリー村落共同体、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブのための同額補助金、保健、飢餓追放及び人間性尊重補助金、世界社会奉仕カールミラー補助金などのロータリープログラム内の範囲内でどのような識字率向上プロジェクトを効果的に実施できるかをロータリークラブに示すこと。
5. 初等教育、機能的識字率の向上、教師教育、職業奉仕を含む広範囲にわたるロータリー王プロジェクトが増えてきたので、それを広報する。

まとめ：

ロータリーが国際社会奉仕の一環として、僻地に学校を建設したり、井戸を掘ったり、図書や衣類を送ったり様々な活動を展開していますが、これらの成果については定かにされていません。ロータリーが取り組んだ地雷の除去活動と同様限らない年月と莫大な費用が掛かることでしょう。ロータリーが国際的組織の奉仕団体として取り組むことは意義のあることではありますが、この問題は国連も取り上げている国際的政治課題です。全世界の人類が平和であることには、紛争を無くすことも大事ですが貧困や飢餓を無くすことこそ先決課題なのではないでしょうか。世界の富の7割を北半球の国々が享受しています。米国を始め日本も含めて経済大国となり成熟した民主主義の国々が力を合わせ他山の石としての意識ではなく、世界平和のための義務者として責任を果せる時ではないでしょうか。ご清聴ありがとうございました。

■閉会点鐘：戸澤会長

■27年8月出席表

	氏名	6	13	22	27		
名	細瀨 一男						
1	相羽 正	△		○	○		100
2	赤木 盛一	○		○	△		100
3	飯田 能士	○		○	○		100
4	石山 敬	○		○	△		100
5	岩原 隆	○		○	○		100
6	金子 哲男	○		△	○		100
7	北久保隆一	○		○	○		100
8	小町 幸生	○		○	○		100
9	町田 清二	△		△	△		100
10	村田 秀雄	△		△	○		100
11	中條 基成	×		○	×		33.33
12	中丸 繁男	○		○	○		100
13	西河 博史	○		×	○		66.67
14	野村 高章	○		○	○		100
15	野崎 一重	△		○	○		100
16	野澤 厚子	○		○	○		100
17	野澤 秀夫	△		○	○		100
18	大仁田隆義	○		×	○		66.67
19	荻野 昇	○		×	×		33.33
20	嶋田 憲三	○		○	○		100
21	清水 啓量	×		×	×		0
22	田中 重義	○		○	△		100
23	當麻 誠	○		○	○		100
24	戸澤 忠	○		○	○		100
25	山本 智治	○		○	○		100
	公式平均	93.10		84.62	89.66		89.13
出席規定適用免除者							
1	隅屋 宜一	○		○	○		
2	村越 政光	○		○	○		
3	目時 俊一	○		○	○		
4	樺澤 襄	○		○	○		

名：名誉会員 ○：出席 △：マークアップ

■多摩分区分TRCロータリークラブゴルフコンペ (幹事クラブ：東京東村山ロータリークラブ)

9月11日(金) 快晴
飯能グリーンCC
(埼玉県飯能市久須美 292)
参加者：20名



参加クラブは東京武蔵村山ロータリークラブ(8名)、東京東大和ロータリークラブ(4名)、東京東村山ロータリークラブ(野澤会員令夫人・飯田会員令夫人含8名)。コンペは、OUT3組、IN2組に分かれて9:17同時ティーオフ。

■成績：

◆優勝者：田中会員(OUT39-IN 40、グロス79、HDCP72)
「ハンデに恵まれてベスグロ優勝できました。運が良かったです。ありがとうございます。ニコニコボックス、入れます。」

◆準優勝者：石山会員
「たまたまです。上手くはないです。」